

# ぐんまの消防

第42号

令和5年度発行

地域住民の安心・  
安全のために



表紙写真 第47回群馬県消防救助技術指導会【陸上の部】

---

## 〈主な記事〉

- p 2 団長の熱き思い(高崎市消防団 団長)
  - p 4 消防救助技術指導会
  - p 5 子どもの窒息について
  - p 6 高崎市女性防火クラブについて
- 



# 団長の熱き思い



高崎市消防団

団長 高橋 喜良

## (一)高崎市の紹介

高崎市は、群馬県の中西部にあり、日本列島のほぼ中央部に位置しております。面積は、四五九・二六km<sup>2</sup>、人口約二十七万人を擁する都市となり、平成二十二年四月一日に中核市へ移行しました。

また、古くから交通の要衝として発展し、近年では、北関東自動車道の全線開通や、北陸新幹線の金沢市までの延伸開通により、人・もの・情報が行き交う都市として県内だけでなく、上信越・北陸地域の発展においてもますます大きな役割が期待されています。

## (二)高崎市消防団の紹介

高崎市消防団は、昭和二十二年に設置されました。その後、平成十八年一月二十二日の倉沢村・箕郷町・群馬町・新町の合併、平成十八年十月一日の榛名町の合併、平成二十一年六月一日の吉井町の合併に伴い、それぞれ合併町村の消防団を倉沢・箕郷・群馬・新町・榛名・吉井方面隊とし、旧町村時の分団をそのまま引継ぎ合計六十二個分団、定員を一五二〇人としております。また、平成二十五年十月一日には、消防団にとって組織の活性化次世代の担い手育成などを目的として学生分団を発足し、分団数は五十八個分団となっております。

## (三)高崎市消防団の活動

主な活動につきましては、五月のポンプ操法大会に始まり、九月の消防隊総合訓練、十一月の歳末特別警戒、一月の出初式及び三月の消防表彰式を実施しております。

なかでも消防隊総合訓練は、高崎市の防災に携わる高崎市消防団、高崎市等広域消防局及び高崎市女性防火クラブが参加し、複雑多様な災害に対して、土気の高揚と防災意識の向上を図り、火災の未然防止及び被害の軽減を目的とした大規模な訓練を実施しています。

令和五年度はコロナ禍以前の規模に戻り、ドクターカーや防災ヘリとの連携など実践的で充実した訓練を行うことができました。また、併せて消防体験ブースを設置し、子供たちや市民の皆さんに楽しみながら、消防防災への意識や理解を深めていただくこともできました。

## (四)終わりに

地域の防災力を向上させるためには、消防団の充実強化が不可欠です。しかしながら、消防団員数は年々減少を続けており、その傾向に歯止めが掛からず、憂慮すべき状況にあります。そこで、改めて「魅力ある高崎市消防団」をスローガンに、各種イベント等において、積極的にPR活動等を行い、新入団員の確保に取り組んでいくことが重要であると考えます。劇的に変化して行く社会情勢の中、新時代に対応した消防団運営が強く求められます。引き続き、地域に密着した防災力の充実強化に向け、積極的に取り組んでまいります。また、新たな担い手である消防団員を確保するためには、現役消防団員が生き生きと充実して活動することが、新入団員の加入促進となり、持続可能な消防団として未来へ紡ぐものと考えます。

# 令和五年度表彰

長年にわたる消防業務のご功績により、叙勲及び表彰された方々をご紹介します。

### 瑞宝双光章

元吾妻広域町村圏振興整備組合  
消防司令長 蜂須賀義夫

### 瑞宝単光章

- 元前橋市 消防監 菊川 隆
- 元前橋市 消防監 手嶋 努
- 元前橋市 消防監 吉田 明夫
- 元高崎市等広域市町村圏振興整備組合 消防監 金井 良光
- 元高崎市等広域市町村圏振興整備組合 消防監 中嶋 豊久
- 元高崎市等広域市町村圏振興整備組合 消防監 本間 操
- 元伊勢崎市 消防正監 毒島 吉一
- 元伊勢崎市 消防監 飯島 孝行
- 元伊勢崎市 消防監 猪野 康夫
- 元伊勢崎市 消防監 神久 元文
- 元伊勢崎市 消防監 水科 寿美
- 元利根沼田広域市町村圏振興整備組合 消防司令長 山内 良一
- 元利根沼田広域市町村圏振興整備組合 消防司令長 大河原 茂
- 元利根沼田広域市町村圏振興整備組合 消防司令長 中村 勝二
- 元館林地区消防組合 消防司令長 大竹 進
- 元館林地区消防組合 消防司令長 奥澤 公一
- 元渋川地区広域市町村圏振興整備組合 消防司令長 木村 秀夫
- 元多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 消防司令長 新井 裕二
- 元富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 消防監 井野口尚倫
- 元吾妻広域町村圏振興整備組合 消防監 横尾 康高
- 元吾妻広域町村圏振興整備組合 消防司令長 高橋 武男

### 瑞宝単光章

- 元前橋市消防団 分団長 目崎 始
- 元前橋市消防団 分団長 柳川 義一
- 元高崎市消防団 分団長 新井昇三郎
- 元安中市消防団 分団長 堀越 政良
- 元松井田町消防団 分団長 田中 和彦
- 元桐生市消防団 分団長 山口 克美
- 元大泉町消防団 分団長 鈴木 貞夫
- 元大泉町消防団 分団長 小島 岩雄
- 元沼田市消防団 分団長 小林 清作
- 元下仁田町消防団 分団長 林 孝
- 元上野村消防団 分団長 今井 悦夫
- 元前橋市消防団 分団長 大沢 善三
- 元桐生市消防団 分団長 堂前 進
- 元桐生市消防団 分団長 渡邊 清次

### 監授褒章

- 元前橋市消防団 副団長 石坂 初夫
- 元高崎市消防団 副団長 内川 将伯
- 元高崎市消防団 副団長 寺崎 正親
- 元桐生市消防団 副団長 堀越 徹也
- 元桐生市消防団 副団長 時田 和夫

### 県功労者表彰

- 元前橋市消防団 副団長 堀越 徹也
- 元高崎市消防団 副団長 小池 栄治
- 元高崎市消防団 副団長 星野 昭彦
- 元高崎市消防団 副団長 遠藤 剛
- 元高崎市消防団 副団長 桑子 憲司
- 元高崎市消防団 副団長 田島 俊男
- 元高崎市消防団 副団長 石田 章
- 元高崎市消防団 副団長 佐々木 伸
- 元高崎市消防団 副団長 佐藤 昌行
- 元高崎市消防団 副団長 黒澤 逸夫
- 元高崎市消防団 副団長 草津 真一

### 県総合表彰

- 元高崎市消防団 副団長 堀越 徹也
- 元高崎市消防団 副団長 小池 栄治
- 元高崎市消防団 副団長 星野 昭彦
- 元高崎市消防団 副団長 遠藤 剛
- 元高崎市消防団 副団長 桑子 憲司
- 元高崎市消防団 副団長 田島 俊男
- 元高崎市消防団 副団長 石田 章
- 元高崎市消防団 副団長 佐々木 伸
- 元高崎市消防団 副団長 佐藤 昌行
- 元高崎市消防団 副団長 黒澤 逸夫
- 元高崎市消防団 副団長 草津 真一

# 消防団紹介



## 館林地区消防組合 邑楽消防団

邑楽町は群馬県の南東部に位置し東は館林市、西は太田市、北は栃木県定利市などと隣接し、面積は約三十一㎢で、人口は約一万五千人あまり、面積のほとんどが平地です。町の東側には白鳥が飛来することでも有名な多々良沼や中心部には関東平野を一望できる高さ約六十mのシンボルタワー「未来MIRAI」がそびえ立ち、観光スポットの一つとなっています。

邑楽消防団は、三分団十二班、団員二二名で構成され、日々教育訓練に努め、火災予防と同時に水防団としての重責を果たしています。「自分たちの街は自分たちで守る」という強い精神を基に、地元密着の消防団として火災予防週間中における防火パレードの実施や、水防訓練として館林地区消防組合管内の消防団と共に毎年水防工法習得講習会を実施し、水害に備えています。

各種訓練としましては、火災を想定した機関訓練や資機材の取扱い訓練、また地域の防災リーダーとして町の総合防災訓練に参加し、住



民に消火器の使用手法や煙道を使用した避難訓練の指導、地震により家財等が倒れて挟まれたことを想定した救出方法の指導、内水氾濫における水防訓練指導等を実施しました。いざという時のための普通救命講習は多くの団員が修了しています。

現在は全国的に消防団員数が減少し、我々邑楽消防団も団員確保が厳しい状況になってきています。消防団の魅力や活動をPRし、住民の皆さんと協力して団員確保に努めていきたいと思います。消防団の重要性が広く認識されていく中で、更に訓練と教養を重ね、地域の防災リーダーとして町と共に住民の安全安心のために、団員個々の能力向上を図り、使命を遂行するために活動していかなければならないと強く考えています。

## 榛東村消防団

榛東村は、「上毛三山」の一つ、広大な榛名山の東麓に位置しており、全国で少子高齢化、人口減少が進む中、村の人口はほぼ横ばいで、村の年少人口(〇〜十四歳)の割合は十二・六%(令和五年九月現在)と県内上位で、子育て世代の転入者が多くなっています。

榛東村消防団は、現在、一五名(定員一四五名)が在籍し、住民の安全・安心を守るため、日々活動しています。本村消防団においても全国の例に漏れず、ここ数年は団員数も減少している状況であり、団員の確保については喫緊の課題と捉えています。

本年五月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが五類感染症になったことに伴



い、イベント等が徐々に通常通り、実施できるようになってきました。

今年度は、秋季点検と併せて防災体験イベントを開催し、消防団活動をPRしました。

秋季点検では、ポンプ車操作法を披露することにより、日頃の訓練の成果を村民の方に見ていただきました。また、渋川広域消防署と連携して行った防災体験イベントでは、煙体験ハウスによる火災時における煙の怖さ、避難方法等の体験、水消火器を使用した操作体験、災害用備蓄物資の配布及び消防団車両、はしご車等の展示を行いました。消防団活動のPRを行いました。今後このような活動を通じて、多くの方に消防団活動を知っていただき、消防団員の加入促進につなげていくとともに消防力の向上に努めていきたいと思います。



## 『消防救助技術指導会』群馬県消防長会

六月七日(水)群馬県消防学校及び敷島公園水泳場において、『第四十七回群馬県消防救助技術指導会』が開催されました。この指導会は、救助技術に必要な基

本的要素を錬磨する事を通じて、救助活動に不可欠な体力、精神力及び技術力を養うとともに、群馬県内の消防職員が一同に会し、成果を発表することにより、救助技術の更なる向上及び連帯意識の高揚を図ることを目的に開催しております。

今年度は実に四年ぶりに有観客で開催。声援と拍手が鳴り響き、高まる緊張感の中で、各本部を代表する隊員たちは、培った訓練成果を遺憾なく発揮し、盛況のうち

に指導会を終えることが出来ました。なお、上位大会の『第五十一回消防救助技術関東地区指導会』及び『第五十一回全国消防救助技術大会』に出場した消防本部の結果は次のとおりです。

	訓練種目	代表消防本部	上位大会出場結果
陸上の部	はしご登はん	館林地区消防本部	全国消防救助技術大会 入賞
	ロープブリッジ渡過	渋川広域消防本部	全国消防救助技術大会 入賞
	ロープ応用登はん	高崎市等広域消防局	全国消防救助技術大会 入賞
	ほふく救出	伊勢崎市消防本部	全国消防救助技術大会 出場
	ロープブリッジ救出	利根沼田広域消防本部 高崎市等広域消防局	関東地区指導会 入賞 関東地区指導会 入賞
	引揚救助	前橋市消防局	関東地区指導会 入賞
	障害突破	高崎市等広域消防局	関東地区指導会 入賞
水上の部	人命救助	太田市消防本部	全国消防救助技術大会 入賞
	複合検索	高崎市等広域消防局 前橋市消防局	全国消防救助技術大会 入賞 関東地区指導会 入賞
	基本泳法	高崎市等広域消防局 桐生市消防本部	全国消防救助技術大会 入賞 関東地区指導会 入賞
	溺者搬送	太田市消防本部	関東地区指導会 入賞
	溺者救助	前橋市消防局	関東地区指導会 入賞
	水中結索	伊勢崎市消防本部	関東地区指導会 入賞
	水中検索救助	高崎市等広域消防局	関東地区指導会 出場



今年度は実に四年ぶりに有観客で開催。声援と拍手が鳴り響き、高まる緊張感の中で、各本部を代表する隊員たちは、培った訓練成果を遺憾なく発揮し、盛況のうち

## ○予防部会の活動

違反是正の主な目的は、公共の安全を確保し、火災及びその他の緊急事態からのリスクを最小限に抑えることです。法

令遵守は、社会全体の安全に貢献する重要な要素です。近年、立入検査の対象となる防火対象物数が増加する一方、立入

検査の実施延人員は減少し、防火対象物の危険実態に応じた効率的な立入検査を実施する必要性が高まっています。

このような中、今年度予防部会では五月に会議を開催し、県内各消防本部の予防担当及び県消防保安課と意見交換をする事により、火災予防関係における電子申請の受付等最新の情報を得ることができました。また、今後の予定としましては、令和六年二月に違反是正推進に係る法的な助言を受けられるよう、弁護士を招いて「違反処理研修会」を開催し

## 「観覧車救助訓練を実施」吾妻広域消防本部

吾妻広域消防本部では、警防活動規程に基づき年に一回大隊訓練を実施しています。今年度は六月十四日(水)、二十一日(水)の二日間、嬭恋村にある「軽井沢おもちゃ王国」にて施設管理会社の協力のもと、観覧車救助訓練を実施しました。

今回の訓練は、観覧車が緊急停止した場合を想定し、施設管理会社から非常時の対応について説明を受けた後、「観覧車油圧ブレーキ解除訓練」、「はしご車による高所救出訓練」、「作業用はしごアクセ

ス訓練」や、昨年度から運用を開始したドローンによる「情報収集訓練」等を実施しました。観覧車の構造や非常時の対応方法を習得で



ドローンにて撮影

き、スムーズな救助活動へ繋がる大変有意義な訓練となりました。また、観覧車救助における課題も浮き彫りになりました。当消防本部は、これからもあらゆる災害を想定した訓練を行い、消防戦術の向上に努めてまいります。

これからも予防部会では、違反是正を中心とした予防業務に関する法令改正等の研究を行うことにより、一層の予防技術の向上に努めてまいります。



# 子どもの窒息について

利根沼田広域消防本部

「子どもが喉にモノを詰まらせたら、どうしよう。」

子どもがいる家庭において、一度は脳裏によぎったことがあると思います。今回は、「子どもの窒息」について、原因物質や対処法を知っていただきたいと思っています。

まず窒息とは気道(空気の通り道)が塞がれることです。気道が塞がれることにより、空気が取り込めなくなり、全身に酸素が行き届かない致命的な状態となります。

次に原因物質ですが、口に入るものは、何でも原因物質となります。食べ物(丸くツルツルした食物)、おもちゃ、タバコ、硬貨等…家庭にあるトイレレットペーパーの芯(およそ直径三十九mm)を通過するものと考えてください。子どもは口の中にモノを入れ、色々な体験をしようとしています。これは大人の常識を超えてしまうため、「普通は口に入れないだろう」という安易な認識は持たないでください。また子どもの行動のみで無く、手が



チョークサイン

届く範囲に物を置き去りにするといった、保護者が無意識に原因を作っている可能性もあるため注意が必要です。他には物を口に入れたまま行動したり、食事の中の子どもを驚かせたり、なども原因となります。

窒息発生時の特徴は大きく分け三つ。  
①声が出なくなる②顔色が悪くなる③チョークサインです。理由として、まず声が出なくなるのは気道にある声門を、物が塞いでしまうからです。声門には声帯があり、そこを呼気が通過し声帯が振動することにより「声」となります。物により、声門が塞がれてしまうと呼気が通過できなくなり声が出なくなり、次に顔色が悪くなるのは、体内に空

気(酸素)が取り込まれないことにより、普段は赤みを帯びた顔や爪色が青紫色に変化するからです。子どもの顔や爪色は普段から確認して見るのも良いと思います。チョークサインは、図のような仕草となります。これは全世界共通の「窒息のサイン」とされ、子どもから大人まで共通するサインと言われています。説明した三つの内一つが見られた場合は、「窒息」を疑い、対応をしていきましょう。

これからは窒息発生時の対応を説明します。まず、呼びかけて反応があるか確認します。呼びかけに頷くまたはジェスチャーによる反応がある場合、次から説明する処置に移ります

ここから乳児から小児に対し、家庭内で行える三つの応急手当を紹介します。

### ①背部叩打法

子どもをつつぶせにして頭を下げ、顎を下から支えます。その後左右肩甲骨の間を手根で叩きます。

### ②胸部突き上げ法

子どもを仰向けにし、両乳頭を結んだ線の少し下方を二本指(中、環指)で胸の厚さ約三分の一程度押しします。注意点は「みぞおちまたは胃」を押しなさいといふ。

### ③腹部突き上げ法

子どもの背後から手を回します。片手は



胸部突き上げ法

握りこぶしにして、お臍の少し上にあてます。もう片方の手で握りこぶしを包み、両手を使い腹部を圧迫します。まず背部叩打法が第一選択となります。背部叩打法のみで除去できない時は、乳児には②胸部突き上げ法、乳児以外の子には③腹部突き上げ法を試してください。反応の確認から応急手当中に、意識が無くなった場合には心肺蘇生処置に移ります。紹介した応急手当は、体内に衝撃を与えるため、骨折や臓器損傷を引き起こしている可能性があります。そのため異物が除去できても医療機関への受診を推奨します。

最後に、子どもは意思表示が発達段階であるため、自分に起きている状況うまく表せません。ですが窒息事案は「予防」が大きな鍵になると考えます。ご家庭で、いま一度どんな物が原因物質となり得るか考える機会として頂ければ幸いです。

# 『高崎市女性防火クラブについて』

高崎市女性防火クラブ 会長 樋口 啓子

## ◎組織

現在、群馬県内最大の組織を擁する高崎市女性防火クラブは、家庭からの火災予防と防火思想の普及徹底を目的に昭和四十三年九月、本クラブの前身であります高崎市婦人消防協力会として発足いたしました。平成十一年に高崎市女性防火クラブと改称し、平成十八年の市町村合併により東部方面、西部方面、南部方面、北部方面、倉沢方面、箕郷方面、群馬方面、新町方面、榛名方面の九方面で編成され各方面には方面会長(本部役員)を筆頭に各方面役員を置き令和五年度は総勢七七十二人のクラブ員で組織されております。

## ◎活動

コロナ禍では中止や縮小で活動にも制限があり自粛せざるを得ない状況でしたが令和五年度では方面役員による高崎市女性防火クラブ定期総会を皮切りに、各方面での総会も実施いたしました。

各方面による事業は、住宅用火災警報器設置及び設置されているお宅には定期的に作動確認の啓発、初期消火訓練、応急救護訓練、視察研修会、また、消防署員、消防団員にご協力をいただきイベント会場での啓発活動等、町内会の自主防災会には率先して協力するなど、各方面の地域性を生かし活動しております。

高崎市女性防火クラブの事業として方面役員研修で訓練礼式、行進訓練のご指導を受け、「救急の日」及び「救急医療週間」に伴う記念講演会では「心臓病から命を守ろう」と題して、誰もが聞き入り



ました。そして、高崎市消防隊総合訓練では中高層建物火災想定訓練の負傷者に対する応急救護、避難誘導、また、一斉放水訓練では消防局、消防団と共に軽可搬ポンプで堂々と放水を行いました。子ども広場では非常食コーナーを設け何百食もの試食を作り配布、女性防火クラブに求められる事項に答えられるよう普段からの研修、訓練が必要と痛感しております。

隔年で実施する高崎市総合防災訓練、広域幼年女性防火委員会研修会、ぐんま住警器の日に伴う広報活動にも参加させていただきます。出初式では消防隊の一員として規律正しく参加しております。

また、昨年度より開催しておりますクラブ員全員を対象とする全体研修会では一人、一人が更なる防災意識の向上に努め地域の防災リーダーになることを目的としております。

いつ起こるか知れない災害に備える事!! 自分の命は自分で守る事!!  
そして地域に貢献できる高崎市女性防火クラブで在りたいと思います。

# 『令和5年度群馬県女性防火クラブ指導者育成研修会について』

群馬県女性防火クラブ連絡協議会事務局

令和五年十一月六日(月)に群馬県公社総合ビルにおいて、群馬県女性防火クラブ指導者育成研修会を開催しました。この研修会は、県内の女性防火クラブ員を対象に防火・防災に関する専門知識の習得や士気高揚を目的として、一般財団法人日本防火・防災協会との共催により、毎年開催しているものです。新型コロナウイルスの影響により、令和元年度から中止していたため、四年ぶりの開催となりましたが、県内各地から総勢約百七十名の女性防火クラブ員や消防職員などが参加し、盛況を博しました。

第一部では、「太田市女性防火クラブ」と「館林市女性防火クラブ連合会」の2つの地区による活動状況発表をさせていただきました。徐々に普段どおりの活動ができるようになってきていると感じました。また、どちらの地区も火災予防活動を積極的に、地域の防火意識の高揚に努めていました。

第二部では、元NHKニュースキヤスターの平野啓子氏から「語り伝える防災のこころ」と題して講演をい



講演



事例発表

ただきました。平野氏は、消防団や女性防火クラブとの交流の中で感じたことをお話ししていただきました。最後には一八五四年(安政元年)安政の大地震による大津波の時、老人が命をかけて村民の命を救った物語、「稲むらの火」を語っていただきました。臨場感あふれる朗読で女性防火クラブ員は、真剣に耳を傾けていました。研修は長時間に及びましたが、参加の皆様の御協力により大変有意義な研修会となりました。各地区女性防火クラブ員が一堂に会する行事は久しぶりであったため、会場は本日の催しを楽しみにするクラブ員の期待感にあふれていました。今後このような機会を大切に、県内女性防火クラブ相互の発展、連携強化につなげていきたいと思います。

「第二十五回全国女性消防操法大会」出場報告

桐生市の女性団員はほとんどが団本部付で、式典手伝いやイベントでの啓発活動が主な役割である。もちろんホースなど持ったことが無い。大会の一年ほど前から訓練が始まったが、私は礼式だけで筋肉痛になるという体たらくな有り様だった。

当初は月に一回だった訓練頻度がだんだんと増え、メンバーも集まってきた。仲間がいると大会に対する気持ちも真摯になるものである。夏の終わり、なんとなく様になってきたところで、県消防学校の教官が指導に来てくれた。外部指導が入ると一段と気が引き締まるのか、微に入り細を穿つ指摘に、「操法大会に入る」ことが選手みんなの現実に一気に落とし込まれたように見えた。

多くの人の支えがあった。消防団長ら団本部、桐生市長、県関係者らが激励してくれた。訓練場所を提供した消防署の職員は、ホースの水抜きや整備までも毎回手伝ってくれた。私事ではあるが、うちの上司も応援してくれた。

令和五年十月二十一日、東京臨海広域防災公園、見事なほどの日本晴れ。前日のリハーサルでは選手には緊張の色が少し濃く出ていたが、当日朝に集合したときにはもう克服していたようで、まっすぐな眼差しに強かさを滲ませていた。感服するばかりである。

桐生市女性消防隊は最終二十二組、なんと大トリである。現地には消防団長や消防長、消防学校教官、地元の分団も応援に駆けつけてくれた。見知った顔がたくさんある、それだけでなんと心強かったことか。



いよいよその時。操法を披露した選手も、正副隊長も、みんなそれぞれの重責をよく果たしていた。本番の一本は、これまで一番気持ちよくできたのではないか。終わった後の表情を見れば、順位よりも大きな何かを、それぞれが獲得していたように感じられた。

大会出場のため、あの本番の一本のため、さまざまな形で激励してくれた方々、指導してくれた方々には、改めて感謝を申し上げる。

桐生市消防団 深澤 理恵子

とりわけ、消防本部の職員らの配慮と努力は特筆すべきと思う。初めてのことでありゆることが手探りの中、あの手この手で選手を盛り上げ、励まし、勇気づけ、大会まで連れて行ったこと、並々ならぬ苦勞と忍耐があったことだろう。

私は指揮者であった。指揮者は、指示を受けてくれる仲間なしには成り立たない役どころである。だからこそ、一緒にあの場に立つてくれた仲間たちへの感謝は言い尽くせない。

最後に、桐生市女性消防隊、選手のみならず最大敬意と礼讃をもってこの報告を結びとする。



県消防協会定例表彰

『表彰者総数 三二八四名 五団体』

☆功労章 一三二名(一三名)

☆永年勤続功労章 三五五名(三四名)

☆精績章 四四一名

☆精勤章

五年勤続 四七七名

一〇年勤続 四五六名

一五年勤続 三八四名

二〇年勤続 三三六名(二名)

二五年勤続 一七四名(一一名)

三〇年勤続 一四二名(七一名)

三五年勤続 三六名(一三名)

四〇年勤続 二一名(一〇名)

四五年勤続 二名

五〇年勤続 二名

☆永年勤続退職者表彰

三二四名(二八名)

☆三世代伝承等優良消防団員顕彰 一名

☆無火災表彰 五団体

高崎市消防団倉洲方面隊

第一分団 一〇年

桐生市消防団桐生方面団

第五分団 八年

桐生市消防団桐生方面団

第七分団 四年

桐生市消防団桐生方面団

第一四分団 四年

桐生市消防団桐生方面団

第一五分団 一年

( )内は消防職員数で内数

## 群馬県殉職消防職団員慰霊祭を挙行



令和五年十月二十七日(金)群馬県消防学校の慰霊碑前に、群馬県殉職消防職団員慰霊祭が、ご遺族・消防協会役員・消防関係者など六十名のご参加を頂き厳粛に執り行われました。

群馬県消防協会会長である山本知事(津久井副知事代理)により、「この慰霊碑に祭られた方々は、いずれも、消防職団員として職務を遂行する中、身を挺して危険に立ち向かわれ、尊くも

その職に殉ぜられた方々です。我々は、殉職された方々の強い正義感と深い郷土愛に崇高な消防精神を規範とし、これまで以上に、災害に強く、安全で安心して暮らせる地域づくりに取り組んでまいりますことを、ここにお誓い申し上げます。」と式辞を述べ、その後、参列者の皆様による献花が行われ、殉職者の御霊に対して敬意を表するとともに、安全・安心への誓いを新たにいたしました。

### 消防団員募集



県では懸命に活動している団員の活躍を広く周知するため、消防団の活動や魅力を紹介する消防団PR動画をシリーズで作成しています。県公式ホームページに公開中の動画を掲載していますので、是非ご覧ください。

### 【群馬県からのお知らせ】 消防団PR動画を公開しています。



2023年度全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

### 県内の消防の現況 (令和5年10月1日現在)

消防団員数	10,895人	(前年比 172人減)
男性	10,696人	(前年比 178人減)
女性	199人	(前年比 6人増)
消防職員数	2,560人	(前年比 4人増)

発行所 公益財団法人 群馬県消防協会  
前橋市大手町一丁目1番1号  
群馬県総務部消防保安課内  
TEL 027-220-1338  
URL <http://www.gunma-syoubou.jp/>

編集発行人 公益財団法人 群馬県消防協会  
常任理事 植野敏行

印刷所 朝日印刷工業株式会社